届け 世界の果てまでも

令和４年４月２７日　Ｎｏ．６　文責　校長　飯久保一男

母の日に

…この時期になると毎年同じようなことを書いてしまいます。

金曜日からゴールデンウィークとなります。休みが続き，大人でも楽しみにするのですから，子どもたちはワクワク・ウキウキする時期です。コロナ禍３年目となる今年のゴールデンウィークです。感染症対策には，十分にご注意いただき，楽しいお休みとなることを願っています。家族で過ごす時間も多くなるでしょうか。子どもたちとたくさん話もできると思いますので，祝日の意味などを話してみてはいかがでしょう。

期　日	祝　日	意　味
４月２９日	昭 和 の 日	激動の日々を経て，復興を遂げた昭和の時代を顧み，国の将来に思いをいたす。　※平成になる前は昭和の天皇の誕生日だった。
５月　３日	憲法記念日	日本国憲法の施行を記念し，国の成長を期する。
５月　４日	みどりの日	自然に親しむとともにその恩恵に感謝し，豊かな心をはぐくむ。
５月　５日	こどもの日	こどもの人格を重んじ，こどもの幸福をはかるとともに，**母に感謝する。**

「５月３日は何の日？」「５月４日は何の日？」と子どもたちに尋ねても，全員正解とはなりません。ところが，「５月５日は？」と尋ねると，かなりの確率で「こどもの日！」と答えが返ってきます。こどもの日は，それだけ有名な祝日です。日本古来の端午の節句と重なり，兜などを飾りますので，男の子のお祝いのように感じることもありますが，「こども」とは，男の子・女の子の両方を指す言葉とのことです。

注目していただきたいのは，「**母に感謝する**」日でもあるということです。

子どもの誕生日にもお祝いをしたりプレゼントを渡したりすると思いますが，私は，子どもの誕生日も，お母さんが産んでくれたことに感謝する日であってほしいと思っています。きっと，お母さん方は，子どもが誕生日を迎えると，その子が産まれたときのことを思い出すのではないかと思います。私は，こどもの日も子どもの誕生日も，お母さんのための大切な記念日だと思っています。

今年は特に，５月８日（日）が「母の日」ですので，母の日がゴールデンウィークの一部のような感じがします。お母さんに感謝するゴールデンウィークになることを願っています。

← 星野富弘　作

詩画作家。元中学校体育教師。部活指導中の事故で，首から下の感覚を失ったが，口で筆をくわえて詩画をかき，創作を続けている。

今日，わたしはお皿を洗わなかった
ベッドはぐちゃぐちゃ
浸けといたおむつはだんだんくさくなってきた
昨日こぼした食べかすが，床の上からわたしを見ている
窓ガラスはよごれすぎてアートみたい
雨が降るまでこのままだとおもう

人に見られたら
なんていわれるか
ひどいねえとか，だらしないとか
今日一日，何をしてたの？　とか

わたしは，この子が眠るまで，おっぱいをやっていた
わたしは，この子が泣きやむまで，ずっとだっこしていた
わたしは，この子とかくれんぼした
わたしは，この子のためにおもちゃを鳴らした，それはきゅうっと鳴った
わたしは，ぶらんこをゆすり，歌をうたった
わたしは，この子に，していいことととわるいことを，教えた

ほんとにいったい一日何をしていたのかな
たいしたことはしなかったね，
たぶん，それはほんと
でもこう考えれば，いいんじゃない？

今日一日，わたしは
澄んだ目をした，髪のふわふわな，この子のために
すごく大切なことをしていたんだって

そしてもし，そっちのほうがほんとなら，
わたしは，ちゃーんとやったわけだ

子育てに奮闘するお母さんを励ます詩（古くからニュージーランドに伝わる詩）

お母さんへのプレゼントというと，エプロンなど家事に関わるものが浮かぶように思います。それだけ，世のお母さん方が，家族のため，子どものために日夜働いてくれているという証拠のような気がします。お母さんがやってくれている家事を代わりにやることもステキなプレゼントだと思います。今年は，そんなゴールデンウィークにしてはいかがでしょう。